伊那市 INA-CITY

2015/06
DOCUMENT ver.10

伊那市地方創生オリジナル・ドローイング
～日本を支えるモデル地域構想～

d. 都市機能のバックアップとリスク分散

～研究機関の集積による生産効果の融合～

- 「食」と「医」をテーマとする健康長寿社会への貢献
- 農畜産業及び食品産業の活性化（アグリイノベーションの推進）
- 6次産業化と地域ブランド化の推進
- 高度先進技術の医療・バイオ分野への展開
- 研究機関のシーズと企業・行政ニーズとのマッチング
- 「知」の循環による地域課題解決の仕組みづくり

信州大学農学部

県南信工科短大

安心安全で高品質な
国産生薬の研究・開発

企業立地

← 既存医療機器メーカー
（内視鏡処置具）
産学官共同による高度医療機器
（スーパーモジュール）等における
高付加価値機能の開発

伊那インターチェンジ
（メインアクセス）

伊那中央病院

INA Valley

首都圏と中京圏との中間立地
自然災害の圧倒的に少ない土地柄
二つのアルプスを有する雄大な景観
時代にマッチした地域連携体制

雇用・労働プラットフォームの構築
魅力ある新たな雇用の創造

中央自動車道

食品・メディカル産業の展開サポート
先端技術の臨床への応用

～大規模災害に備えた社会経済構造の強靭化～

- 産業クラスターの形成とイノベーションの推進
- 生産から消費までの流れ（サプライチェーン）の多重化
- サテライトオフィスの立地促進
- 人材損失リスクの回避と業務継続の確保（BCPの実行）
- 大規模災害時における後方支援体制の整備
- ものづくり産業の技術力維持と技能伝承

小黒川スマートインター
（サブアクセス）

f. ライフライン確保のための支援

TOKYO

～カーボン・オフセットの推進～

- 温室効果ガスの削減活動への投資促進
- 森林整備（間伐等）を通じた環境負荷の軽減
- 企業等の社会貢献と地域交流の促進

医薬品
（バックヤード化）

飲料水
（豊富な水資源）

食料
（肥沃な大地と高い晴天率）

～自然エネルギーの地産地消～

- 未活用エネルギー資源の掘り起こしと利活用
- 自然エネルギーの産業化と担い手の育成・確保
- コスト削減と高付加価値化による収益性の確保

豊富な森林資源

林地残材

ペレットボイラー

再生可能エネルギー発・送電

木質バイオマス活用

（田舎暮らしモデル地域の指定）

地域で育てるキットハウス
建設促進

地域産材を活用した比較的
安価で将来の家族構成の
変化に柔軟に対応可能な
地域住民の協力により建設
する住宅

薪ストーブ
ペレットストーブ
普及・振興

ダム発電

小水力発電

太陽光発電

e. 規制緩和による民間参入の促進

～近未来技術を活用した新たなビジネスモデルの創造～

フライホイール・バッテリー

電気的エネルギーを物理的エネルギーに変換することで貯蔵し、電力が必要なときに回転運動から発電するもの

遠隔教育

ICTを活用したバーチャル教育

電力利用による水素
組成・供給

測位衛星

燃料電池車
（FCV）による効果検証

自動走行

水素ステーション
整備促進

スマート農業

農作業の効率化と「儲かる農業」の実現
耕作放棄地の縮減

運転ハンディキャップの解消
低炭素社会の実現

自動飛行

物資輸送

銃免許所持要件の緩和と
技術力アップ

ガイド付きハンティング・ツアーの実施
域外ハンターの誘致と後継者の育成

生態調査
獣忌音波による
囲い込み

撮影・監視

ドローン

獣害対策

南アルプス

a. 次代を担う優れた人材の育成・輩出

～合計特殊出生率の維持向上による社会活力の高揚～

- 出会いサポートと結婚促進の関連付け（リレーションシップ）
- 専門医療機関との連携による不妊治療の支援
- 乳児期からの心の栄養を育む「ブックスタート」（読育）と「ウッドスタート」（木育）
- 女性の活躍の場の創出と「育児と仕事の両立」のためのファミリーサポート

～独自の教育風土と歴史ある芸術文化の振興～

- 特色ある総合学習と学区の枠を超えた小規模特認校の取組み
- 「暮らしの中の食」（食育）を通じた循環型生活文化の継承
- キャリア教育の推進と地域ぐるみでの郷土愛の醸成
- 信州大学及び東京藝術大学との連携による専門知識・技術の習得

～国際交流と多文化共生の推進～

- 自然景観を活かした地域の魅力発信（エコパーク・ジオパークの活用）
- 優れた自然環境との触れ合いによる新しいライフスタイルの実現
- 国際的イベント（リゾートMICE）の開催及び商用利用の促進
- 外交機関に係るサテライト機能の誘致

c..広域交通ネットワークの構築

～「時間距離」の短縮による新たな人の流れの創出～

- リニア中央新幹線開通を見据えたまちづくりの推進
- 主要幹線道路網の整備促進
- JR飯田線の活性化（利用促進・輸送力強化・利便性向上）
- 交通インフラ間における結節の確保（アクセス機能の強化）
- 二次交通の確保（ジオライナー・アルプスライナー等の運行）
- 広域観光の推進と特色ある周遊ルートの創設

JR飯田線

天下第一の桜

信州そば発祥の地

国道152号・153号、伊駒アルプスロード
伊那木曽連絡道路、三遠南信自動車道

結節

二つのアルプス

山・花・食

リニア中央新幹線

リニア長野県駅

← 名古屋
27分

東 京
45分 →

b. グローバル社会に対応した地域拠点整備

～移住・定住・交流の促進～

- UJIターン・二地域居住の促進
- グリーンツーリズム・インバウンドの推進
- トータルコーディネートとトライアルツアーの推進
- 定住自立圏の形成（生活機能と結びつきの強化）

子育て世代に
ぴったりな田舎№1

～シティプロモーションの推進～

- メディアミックスの推進（トレインチャンネル等による映像配信）
- パブリシティの強化（宝島社「田舎暮らしの本」ランキング企画等）
- 企業とのコラボレーションの推進（新宿タカノプロジェクト等）
- ふるさとメッセンジャー・イメージキャラクター等の活用

ブルーベリーフェア